

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	街角に芸術と音楽があるまちづくり
事業主体 (連絡先)	長野市 (文化スポーツ振興部文化芸術課 224-7504)
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	14,306,077円 (支援金: 10,537,000円)

事業内容

市民が気軽に発表・鑑賞できる場を提供するとともに、伝統芸能に特化したイベントを行うことで、様々な文化芸術活動の発表の場を提供する。

◆表参道芸術音楽祭

- 日時：平成29年4月29,30日、5月3～6日(舞台)
4月29日～5月6日(展示)
午前10時～午後5時

- 会場：TOiGO広場

- 内容：音楽、ダンス、舞踊、伝統芸能などのステージ発表と展示発表

◆街角アート&ミュージック

- 日時：平成29年6月10日～12月2日の全14日間
- 会場：長野駅前広場、善光寺境内、千歳町公園など
- 内容：音楽、ダンス、舞踊、伝統芸能などのステージ発表

◆ながの獅子舞フェスティバル

- 日時：平成29年5月4日 午前10時～午後4時
- 会場：善光寺表参道(中央通り)
- 内容：市内の神楽獅子舞団体の披露



表参道芸術音楽祭



街角アート&ミュージック



ながの獅子舞フェスティバル

【目標・ねらい】

- ①市民の発表の場の提供
- ②市民による街の賑わいづくり

事業効果

- ◆表参道芸術音楽祭
出演団体 85 団体 1,638 名、観客 12,210 名
- ◆街角アート&ミュージック
出演団体 98 団体 892 名、観客 7,385 名
- ◆ながの獅子舞フェスティバル
出演団体 69 団体、約 1,000 名、観客 7 万人

今後の取り組み

毎回、多くの応募をいただいております。今後も市民ニーズは非常に高いと感じられる。市内各地での開催や、他のイベントとも協力して更なる発表の場の提供と賑わいづくりを進めたい。
初開催のながの獅子舞フェスティバルも大好評のため、伝統芸能の継承にも力を入れたい

※自己評価【A】

【理由】
毎回、出演枠を大幅に上回る応募があったほか、初開催のながの獅子舞フェスティバルも大好評であったことから、今後も出演者の広がりが大いに期待できる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある